

## 食品加工



### 和歌山の豊かな“食”を新たな形で展開・発信！

温暖な気候でありながら、寒暖差を生む深い山々、豊かな海、四季折々地域ごとに異なる表情を見せる和歌山県はまさしく「食の宝庫」です。

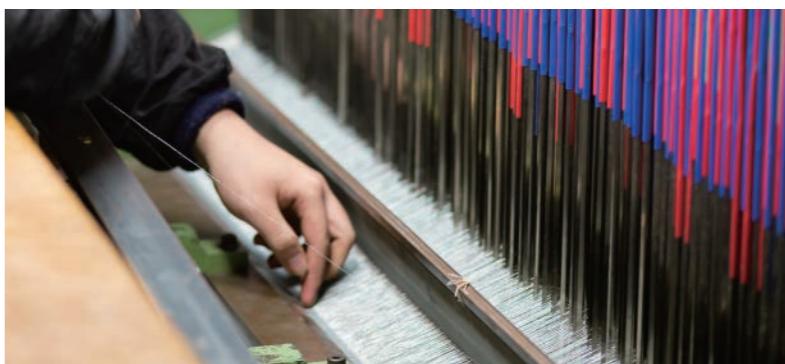
生産量日本一を誇る「みかん」や「梅」、「柿」といった果樹はもちろんのこと、「マグロ」や「タチウオ」といった魚介類など和歌山で捕れた多彩な山の幸・海の幸を食品加工業者たちの熱意と創意工夫で、より美味しい“食”に生まれ変わらせ、全国に向けて発信しています。



## パイル

### 独自の技術や加工法で付加価値を高める 総合パイルファブリック産地

旧高野口町を中心に橋本市、かつらぎ町、九度山町に、特殊な織機を有する企業や染色工場、加工場などの関連企業が集積し、日本で唯一の総合パイルファブリック産地として形成されています。大量生産ではなく、独自の技術や加工法で付加価値を高め、国内はもちろん、世界各国の高級メゾンからも依頼を受けています。



## ニット

### これまでにない素材を開発！ ニット産業のトップランナー

1909年に5台の丸編機からスタートし、今では世界有数のニット産業の集積地となった和歌山。

和歌山のニット生地はパーカーやスウェット、靴下など幅広い製品に使用されており、海外の高級ブランドにも採用されています。近年は受注生産型産地からオーダーメイドやオリジナル企画生地の提案型産地へのシフトを図りながら、世界に向けた新しいニットの創造につとめています。



## WORK in わかやま

もっと詳しく知りたいなら！

ものづくり和歌山



## 家庭用品

### 圧倒的な全国シェア！ デザインとアイデアに 優れた商品を開発

タワシ・ホウキの原料「棕櫚(しゅろ)」の産地である海南市と野上谷地域を中心に発展してきた家庭用品産業。特に水廻り用品が充実し、ホームセンター・生活雑貨店、100円ショップなど一般家庭向けにアイデア商品を数多く展開しています。

また、近年、出発点である「棕櫚」が持つ「環境に優しい特性」に再着目した素材を開発するなど、循環型社会への取組みに注力しています。

